町広報

しょうどしま

「オリーブとともに」

～ こどものころからオリーブに親しむ　中学生のオリーブ剪定実習 ～

2023年
4月号
No.205

令和5年度　施政方針
「次代に夢をつなぐ、持続可能なまちづくり」を目指して

3月2日に行われた令和5年第1回小豆島町議会定例会の冒頭で、大江町長が町政運営に対する基本姿勢となる施政に関する所信を表明しました。

今月号では、その概要をご紹介します。

産業の再興と雇用基盤の強化

町と島の人口減少を克服し、稼ぐ力を高めるためには、裾野の広い観光の活性化が何より大切です。

世界中の観光客で1年中賑わう観光の島を目指し、小豆島観光ビジョンを土庄町と共同で策定します。さらに、複数ある観光組織・窓口を、「一般社団法人小豆島観光協会」に一本化し、機能・発信力の強化を図るとともに、両町から地域おこし協力隊を配置します。

小豆島町は「世界の持続可能な観光地TOP100選」に2021年、2022年と2年連続で選出されており、引き続き、小豆島が世界から選ばれる観光地となるよう観光SDGsへの取り組みを推進します。

アウトドアブランド「モンベル」のフレンドアイランドとして土庄町と共同で登録するほか、小豆島の自然や景観を活かし、ヒルクライムイベントの誘致を通じたアウトドア観光の推進など、島一丸となって、持続可能な観光地づくりの機運を高めます。

「大阪・関西万博」が開催される2025年を目指し、小豆島ブランド推進事業の柱として「EXPO2025小豆島プロジェクト」を立ち上げ、地域パビリオンとしての参加を検討しています。

民間資本や官民連携によって、新たなホテル等を誘致し、世界中の観光客が訪れる滞在型リゾート観光を目指します。

民間活力の導入を視野に入れながら、離島振興の拠点づくりを目指して、ふるさと村の再整備に向けた基本計画の策定を進めます。

観光SDGs推進の観点から、寒霞渓ロープウェイの紅雲亭駅等のバリアフリー化に向け、先進地視察などを通じて、官民連携による調査研究を進めます。

日本遺産による観光振興の取り組みを進めるとともに、ジャンボフェリーでつながる神戸・高松との交流を促進し、包括連携協定に沿って多様なイベントを展開します。

地域金融機関の伴走・融資を受けて、新規ビジネスの立ち上げにかかる初期投資費用を支援する「地域経済循環創造事業」を創設します。

姉妹都市縁組を活用し、多くの企業・研究機関・大学を有する茨木市と町内事業者との連携による「茨木市との産業振興連携事業」に取り組みます。さらに、未利用資源の活用による新食材を開発・研究する「新食材開発支援事業」を実施します。

商工会の組織力の強化に向け、地域おこし協力隊員を採用し、商工会に配置します。商工会への人的・財政的支援の拡充を図ることで、その活動を後方から全面的に支援します。

小豆2町で地域おこし協力隊員を採用し、小豆郡雇用対策協議会事務局に派遣・活動することで、雇用の機会と人材の確保に取り組みます。

6月には、「全国そうめんサミット2023in小豆島」を土庄町と共同で開催します。

新規登録事業者や商品の追加等を行い、引き続きふるさと納税を推進します。

農産物と水産物を一緒に販売できる仕組みを構築するため、活性化協議会での議論や名物メニューの開発などを進め、地産地消と観光振興に繋げ、農林水産業の好循環をつくります。

新規就農者に対して、就農直後の所得を確保し、農業への定着を支援する「新規就農者育成総合対策事業」を実施します。

林業・漁業の活性化に向けて、間伐材を利用した魚の産卵場所の整備を、坂手沖などで試験的に実施します。

循環型農業の推進に向けて、オリーブの剪定枝の回収期間を拡大することで、オリーブ栽培者の負担軽減を図ります。さらに、堆肥化を拡大するため、粉砕機および撹拌用重機を導入し、環境にやさしいオリーブ栽培を目指します。

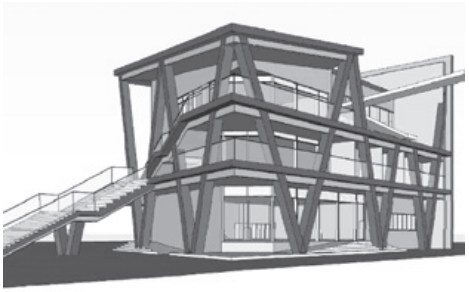
公共交通の確保と港の再整備

路線バスのルートから離れている神懸通・小坪・片城や、木庄・安田上の地区において、ジャンボタクシーによる実証

運行を行います。実証実験で得られたデータを分析し、持続可能性のある交通体系を確立します。

路線バス神懸線の発着場所を草壁港から池田港へ変更し、航路との接続性を高めることで、更なる利用促進を図ります。

港の再整備については、観光振興の玄関となる坂手港の再整備を強力に推進します。坂手港は、２０２５年の「大阪・関西万博」が開催される京阪神と航路でつながる大切な港であり、連携協定を締結した神戸市・高松市・土庄町との連携による観光誘客・交流促進においても、とても重要な拠点です。観光から関係へ、そして移住定住への価値観を生み出すため、国の「デジタル田園都市国家構想交付金」をはじめ、企業版ふるさと納税等を活用し、国内外からの誘客を創出・強化します。



坂手港に建設予定のターミナル

草壁港においては、浮桟橋の改修に向けた測量設計業務を実施します。また、内海湾は入江が深く、天然の良港であり、プライベートヨットを集積させるのには最適な環境にあることから、国内外のスーパーヨットやクルーズ船の寄港促進に向けた取り組みを、官民連携で推進し、草壁港の魅力を高めます。

池田港においては、フェリーターミナル付近で不足している駐輪場を新たに整備します。併せて、屋根付きのバス待合所と体が不自由な方向けの駐車場を確保し、住民や観光客の利便性向上に取り組みます。

教育施設の再編による教育・子育て環境の充実

一日も早い小学校統合を実現するため、新年度には建設場所を決定し、保護者や子ども、教員、地域住民、議会等、関係者との丁寧な話し合いを通じて、基本構想の作成に着手します。小学校統合に並行して、内海地区の幼稚園・保育所の再編も行います。

学校生活での経済的負担を軽減するため、「小・中学校の給食費無償化」「子ども医療費支給事業」を継続します。

小・中学校でＡＩドリルを導入し、タブレット端末とモバイルルータの貸出により、家庭でも学べる環境を整備します。また、地域おこし協力隊制度を活用して、ＩＣＴ支援員を１名増員します。

通学中の安全を確保するため、星城小学校の児童が通学に使用するスクールバスを更新します。

母子手帳と子育て支援機能を組み合わせたアプリを導入し、妊娠中から出産、子育てまで、切れ目のないサポートを、保健師による相談支援と併せて実施いたします。

国の制度改正に合わせて、妊娠時に15万円、出産時に11万円を給付し、安心して出産、子育てができる環境をつくります。

重度障がい児の島外への通院費補助制度の大幅な拡充や、高校生までを対象としたインフルエンザ予防接種費の新たな助成を実施するなど、子育て環境の充実に取り組みます。

集落活性化と空き家活用

島で暮らす若者や子育て世帯に対し、住まいの新築に必要な費用を支援する「若者住宅取得支援事業」を創設し、若者の定住促進に取り組みます。

Ｕターンする若者が実家で親と同居するためにリフォームを行う場合の費用を支援する「Ｕターン者同居リフォーム支援事業」を創設し、多世代間が助け合える住環境の形成を図ります。

移住定住に関する情報発信をさらに充実させるため、町のホームページに特設サイトを新設するほか、移住促進に特化した「移住コンシェルジュ」として、地域おこし協力隊員を採用します。

不足する移住・定住者の住まいを確保するため、町が空き家を借り上げて改修し、移住者等に貸付を行う「空き家資源活用事業」をモデル的に実施します。

地域事情に精通した空き家対策推進員を各地域に配置し、地域の実情に応じた空き家の予防や利活用を推進します。さらに、土庄町と連携して、両町で「空き家コーディネーター」として採用する地域おこし協力隊員を１名ずつ、ＮＰＯ法人トティエに派遣します。

その他の施策

現在の医療提供体制を維持するため、土庄町とともに医師派遣の働きかけを継続しつつ、香川大学や香川県との連携強化に取り組みます。

脱炭素社会の実現に向けて、土庄町と一緒に「ゼロカーボンアイランド宣言」を行うとともに、「地球温暖化対策実行計画」を改訂し、持続可能な島を実現するための取り組みを進めます。

令和６年３月は、高峰秀子さんが生誕して１００年という節目の年になります。東京タワーでの展覧会を中心に高峰さんの偉業と、二十四の瞳の魅力を発信し、観光客の拡大やふるさと納税の推進につなげます。

※印刷した全文が必要な方は、企画財政課または池田窓口センターで配布しています。

全文はこちらからご覧いただけます

神戸市、高松市、土庄町と連携・協力に関する協定を締結しました

2月15日、神戸・高松・小豆島を結ぶジャンボフェリー「あおい」の船上において、「神戸市、高松市、土庄町、小豆島町 連携・協力に関する協定」が締結されました。

今後は、各市町の持続的な発展のため、「みなとがつなぐ人とモノの交流促進によるにぎわいの創出」「農畜水産物など地域資源を活かした産業の活性化」「防災等に関する相互連携による安全・安心のまちづくり」などで連携します。

現在小豆島では、大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭が同時に開催される2025年に向けて、両町が一体となって観光振興への取り組みを進めています。そして、今回の協定締結により、航路でつながった神戸市・高松市とも交流を深めながら、多様なイベントの展開などを通じて、世界中の人々から選ばれる観光地を目指していきます。

左から神戸市の久元市長、高松市の大西市長、土庄町の岡野町長、大江町長

ヘルメットの購入を補助します

自転車のヘルメット着用が「努力義務」となります

令和5年4月1日から、自転車を利用するすべての方について、ヘルメットの着用が努力義務となります。

自転車事故で亡くなった方の約6割が、頭部に致命傷を負っています。

自転車に乗る時はヘルメットを着用して、事故から頭部を守りましょう。

自転車用ヘルメット購入費用の一部を補助します

対象となる自転車用ヘルメット

・令和5年4月1日以降に購入した新品のもの（中学校指定の通学用ヘルメットを除く）

・次の安全認証に該当しているもの

①SGマーク②CEマーク③JCFマーク④Gsマーク⑤CPSCマーク⑥そのほか①～⑤のマークに類するものとして町長が認めるもの

補助対象者

・町内に住所を有する個人

・町税等を滞納していない方

・同様の補助金を受給していない方

※補助対象者が未成年の場合は、その保護者等がこの要件を全て満たす必要があります。

※補助は使用者1人につきヘルメット1個かつ1回限りです。（ただし、補助金の交付を受けてから3年経った場合は、新たな申請ができます。）

補助金額

ヘルメットの購入費用に対して2000円

※ただし、ヘルメットの購入費用が2000円未満の場合はその額。

必要書類

補助金交付申請書、領収書等の写し、安全認証を確認できるもの（取扱説明書等）など

※補助対象者が未成年の場合は、その保護者等が申請してください。

問い合わせ先

総務課 ☎82－7001

公共施設の予約システムを導入します

令和５年４月から、「小豆島町公共施設予約システム」を導入する予定です。

これにより、スマートフォンやパソコンなどで町内公共施設（公民館や体育館など）の空き状況の確認や予約が可能になります。

予約方法などの詳細は、利用団体へ案内状を送付するほか、広報５月号や町ホームページに記事を掲載してお知らせします。

予約画面イメージ

生涯学習課　☎82−7015

地域おこし協力隊活動報告

スポーツ振興推進員　加藤（かとう）　彩菜（あやな）

２月５日、履正社高校女子野球部による野球教室を開催しました。講師は、小豆島町出身の真砂寧々さんを含む12名の高校生と、名将橘田恵監督。グラウンドには、約70名のこどもたちの元気な声が響きました。

後から聞いた話ですが、教室中、１人の女の子が橘田監督のところに「私は履正社高校に行きます！」と言いに来てくれたそうです。今回の教室が、わずかでも彼女の夢のきっかけとなれば嬉しいです。

女子野球はまだまだ発展途上ですが、彼女たちが迷いなく野球を続けられる環境を作ることは、私自身がお世話になった女子野球への恩返しでもあると思っています。

これからの女子野球の発展に、どうぞご注目ください。

～グローバルな風は小豆島から～

日本語は「外来語を受け入れるのが早い言語」と言われることがありますが、確かにカタカナやアルファベット表記の言葉が私たちの周りにはたくさんありますね。私自身「なんとなくこんな意味だろう」と推測して使っている言葉もあるのですが、皆さんも同じではないでしょうか。

そこで、今回は最近よく耳にする「SDGs」「観光」に関わる英語由来のカタカナ語を２つ解説します。

①サステナビリティ（sustainability）

意味は「持続可能性」で、Sustain（持続する、保つ）と Ability（能力）を組み合わせた単語です。

経済や政治、文化、環境など様々な分野が含まれ、中でも環境問題やエネルギー問題を語るときによく使われる言葉です。「将来にわたって現在の社会の機能を継続していくことができるシステムやプロセス」という意味合いで使われています。

②インバウンド（inbound）

意味は「入ってくる」「内向きの」です。日本で聞く「インバウンド」は観光客の移動する方向を指していることが多いので、「インバウンド観光」というと海外から日本へ向けて旅行に来ることを指します。つまり外国人が日本にやってくる状態のことですね。

ちなみに、反対語は「アウトバウンド」で、日本人が海外旅行に出かけることを指して「アウトバウンド旅行」ということができます。

Acts of kindness have a global impact.

小豆島町国際交流アドバイザー　森川光与

＼まちの子育て あれこれ紹介します！／

子育ち掲示板

こども教育課 ☎82-7014 小豆島 子育て
olive-kyoiku@town.shodoshima.lg.jp
子育て応援サイトはこちら♬

＼町独自の取り組み／
すくすくルーム
（2か月児相談）では、さまざまなメニューを用意しています。

町では独自の取り組みとして、毎月１回、生後２か月のお子さまと保護者を対象にすくすくルーム（2か月児相談）を行っています。１時間半程度の時間を通して、身体測定や育児相談などを行い、お子さまの成長と子育てを応援します。

＼ある月の／すくすくルーム

とある日に行われたすくすくルームに密着しました♬

10:00 ～ 同じ月に生まれた赤ちゃんが大集合♬

来られた赤ちゃんから身体測定

これから健診や予防接種で一緒になるかもしれないね♬

10:10 ～ 参加者の自己紹介
育児相談
歯科保健指導・健康チェックなど

気になることは相談しよう。

11:00 ～ 消防署の救急隊員によるミニ救命講習

本来は時間をかけて講習する救命講習。消防署との実演も行いながら、すくすくルームにあわせて要点をまとめて教えてもらいました♬

11:15 ～ 小児科医による赤ちゃんに関するミニ講座

小児科の Dr. から、救急電話相談（#8000）の説明や、子どもの体調不良の際の対応などを教えてもらいました♬

助産師も参加しているので、赤ちゃんのことや産後の身体のことなど気になることは相談してみましょう。

妊 婦やそのご家族もすくすくルームに参加でき、保健師・助産師などに妊娠中から産後の生活について相談することができます。気になる方は健康づくり福祉課（☎82-7038）へ問い合わせてみましょう。

子どもの健康相談室

小豆島中央病院小児科 **山本 真由美 先生**

赤ちゃんの抱っこ ～赤ちゃんの求めに応じて、ゆったりした気持ちで～

子どもに関わっていると、当たり前のようにしている「抱っこ」。実はいろんなポイントがあります。

一つは、赤ちゃんの成長に合わせることと、大人の体にしっかり添わせること。生まれたての赤ちゃんは首も不安定だし体も小さい。体全体を支えて大人の体にくっつけて、お腹の中にいた時のような、丸まった抱っこをすると落ち着きます。2～3ヵ月たつと、縦抱っこの方が好きな子がでてきます。どんな抱っこでも、赤ちゃんの成長に合わせて、大人の体に添わせてしっかり支えて、安全に抱っこしてあげましょう。のけぞって大人の体に添いにくい赤ちゃんもいるかもしれませんが、大人が合わせるように工夫します。難しいときは、保健師さんや小児科医なども一緒に考えます。

二つめは、特に乳児期には股関節が開いた状態を維持できるように抱っこしましょう。発育性股関節形成不全（以前は先天性股関節脱臼と呼んでいました）の予防のためです。抱っこグッズを使うときも、股関節は開いた状態で。

三つめは、赤ちゃんの求めに応じてたくさん抱っこしてあげましょう。昔は、抱き癖が付くからと、赤ちゃんが泣いてもすぐに抱っこしないようにと言われることもありました。でも、赤ちゃんの「泣き」は赤ちゃんからの要求です。赤ちゃんが泣いて要求し、大人がこたえることを繰り返して、基本的信頼感、愛着形成につながり、成長してからの人間関係の基礎になります。大人がゆったりと抱っこして、子どもの全部を受け止めてあげると、子どもも安心して甘えて抱っこされ、子どもらしさを充電できます。それは決して甘やかしではありません。

抱っこできる期間は意外と短いもの。いつもは難しくても、時々はゆったり抱っこしてあげてみませんか。

元気もりもり健康食

（小豆島町食生活改善推進協議会）

今年度のテーマ～よりタンパク質が摂れる料理～

高野豆腐のグラタン

❖栄養価（１人分）

エネルギー	328kcal	カルシウム	470mg
たんぱく質	24.5g	塩分相当量	1.3g
脂　　質	21.5g		

❖材　料（２人分）

高野豆腐（乾燥）	50g	バター	小さじ1
ブロッコリー	50g	顆粒コンソメ	小さじ1/2
しめじ	1/2株（50g）	片栗粉	小さじ1/2
玉ねぎ	1/4個（50g）		（同量の水で溶く）
牛乳	350mℓ	ピザ用チーズ	30g

❖作り方

① バットに高野豆腐を並べて、牛乳200mℓを入れて戻し、一口大に切る。ブロッコリーは小房に分け、熱湯で３分ほど茹でる。しめじは石づきを切り小房に分ける。玉ねぎは薄切りにする。

② フライパンにバターを入れて弱火で熱し、玉ねぎとしめじを入れて炒める。

③ ②に高野豆腐、残りの牛乳、顆粒コンソメを入れ、蓋をして５分煮る。

④ ③の火をとめて水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。ブロッコリーを加えて混ぜ、グラタン皿に等分に入れる。

⑤ ④にチーズを等分にかけ、オーブントースターに入れて５～６分焼く。

健康教室を開催します

開催方法と参加方法を変更します

これまでは火曜日と木曜日の２回開催していましたが、４月から木曜日のみの開催となります。

また、電話申込制と人数制限をなくし、自由に参加ができるようになります。

開　催　日	
４月６日㈭	４月20日㈭
４月13日㈭	４月27日㈭

場　　所　サン・オリーブ
時　　間　13時30分～14時30分
対 象 者　町内に住所を有する方
参 加 料　無料

※発熱などで体調が優れない場合は、参加を見合わせてください。

申し込み・問い合わせ先
健康づくり福祉課　☎82－7038

夜間の急病やけがで困ったときは、救急電話相談　毎日19時～翌朝８時

- **小児向け　＃8000**
- **一般向け　＃7899**

学生の国民年金保険料は納付の猶予ができます

国民年金は、20歳以上であれば学生の方も加入しなければなりません。

しかし、大学・専門学校などの学生で、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予（先送り）される「学生納付特例制度」があります。希望する方は、住民生活課または池田窓口センターへご相談ください。

学生納付特例の承認期間は４月から翌年３月までですが、次の年度も在学予定である場合は、毎年４月初め頃にはがき形式の申請書が日本年金機構より送付されます。必要事項を記入し返送してください。

なお、学生納付特例の承認を受けた期間の保険料は、10年以内であれば、さかのぼって納付すること（追納）ができます。ただし、３年度目以降に保険料を追納する場合は、当時の保険料に加算金がつきます。

手続きに必要なもの
（はがき形式以外の方）
・在学証明書（原本）または学生証、基礎年金番号通知書または年金手帳

問い合わせ先
・住民生活課　☎82－7004
・池田窓口センター　☎75－0555
・高松東年金事務所　☎087－861－3866

国民年金保険料が変わります

令和５年度の国民年金保険料額は「月額１万6520円」です。

４月上旬に年金機構から納付書が送付されますので、金融機関、コンビニ等で納付してください。また、口座振替やクレジットカードでも納付できます。

広報文芸

小豆島短歌会

一月例会　詠草

小さき春探して巡る狭庭辺に初音かな初音らしきに耳かたぶける　三木　敏子
運ばるるその直前の時とまり丁場の石の山に眠れる　藤井　哲夫
寒波くる寒さ気遣う純毛のふわふわマフラー妻より貰らう　藤本　忠成
吹き出せる晃先生の歌のあり百歳の師のまだまだ元気　八木　慶子
他人の家それとはなくて覗きたし思い残れる家を手離し　川井　節子
ひとすじの「道」違えどもひたすらに信じて歩くほかなし吾は　大倉眞智子
振り返り思うことも出来ぬまま喜寿の歳過ぎ年改まる　立住喜代子
一人来てさむくひかりている眼かとミモザの下ゆ春のきざはし　大谷多加子

生田句会

遠望す鬼瓦の目春立ちぬ　柴田　禮美
春愁やベッサメムーチョ遥かなる　三枝　断水
荒れ庭に彩りひとつ寒椿　南　雪心
指で突き掌で押してみる初氷　冨田　恒子
稜線は切絵の如し寒の空　吉仲　等

まごの手マーケットの運行が終了しました

平成27年度より実施していました小豆島町高齢者等買い物支援事業「まごの手マーケット」の運行は、令和4年度をもって終了しました。長年にわたり、多くのお客様にご利用いただき誠にありがとうございました。

小豆島町商工会

ほん大好き

小豆島町立図書館
☎82−0291

新刊紹介

書　名
（幼児向き）
どこでもタクシー
ばんごはんえき
パンダなかよしたいそう
くすのきだんちのひ・み・つ
わごむ いえでする
てんてんきょうだい
（児童向き）
未来の給食、なに食べる？
がっこうかっぱの生まれた日
映画ドラえもんのび太と空の理想郷
昆虫のサイエンス
図解はじめての絵画
小学生のおやくそく
（ティーンズ向き）
虹いろ図書館 司書先輩と見習いのぼく
港で働く なるにはBOOKS

図書館情報はこちら

新刊紹介（一般向き）

書　名	著者名
覇王の轍	相場　英雄
真珠とダイヤモンド 上･下	桐野　夏生
バナナケーキの幸福	山口　恵以子
片をつける	越智　月子
朝星夜星	朝井まかて
僕の女を探しているんだ	井上　荒野
逆転のバラッド	宇佐美まこと
ゆうべの食卓	角田　光代
黄色い家	川上　未映子
あなたはここにいなくとも	町田　そのこ
神無島のウラ	あさのあつこ
君に光射す	小野寺史宜
恋とそれとあと全部	住野　よる
白ゆき紅ばら	寺地はるな
君が残した贈りもの	藤本ひとみ
私小説	金原ひとみ
語らいサンドイッチ	谷　瑞恵
好きを生きる	牧野富太郎
歳はトルもの、さっぱりと	石井ふく子
どうする？家族のメンタル不調	井上　智介
わたしの心を強くする「ひとり時間」のつくり方	岸本　葉子
このゴミは収集できません	滝沢　秀一
大学生が狙われる５０の危険	三菱総合研究所
小さなプロ野球選手の履歴書	ヤキュイク編集部
孫と楽しむおり紙ヒコーキ	戸田　拓夫
紙バンドで作る四季のつるし飾り	ブティック社
朝が待ち遠しくなるトーストのある暮らし	宝島社
るるぶ京都 '24	
るるぶこどもとあそぼ！中国四国 2023	

4月の行事予定

行　事　名	日　時	対　象
孟子を読む会	1日㈯　10：00〜12：00	一　般
にこにこおはなし会	2日㈰　14：00〜14：30	幼・児童
古文書を読む会	8日㈯　10：00〜12：00	一　般
おはなしひとみ会	9日㈰　14：00〜14：30	幼・児童
源氏物語を読む会	15日㈯　10：00〜12：00	一　般
読書会	16日㈰　14：00〜16：00	一　般

（内容：「風が吹いたり、花が散ったり」朝倉 宏景著）

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、急きょ変更または中止となることがありますので、ご了承ください。

今月のロビー展

大人向け　「本屋大賞」特集展
　　「植物の世界」展　　4月27日㈭まで
子ども向け　「入園・入学おめでとう！」図書展　　4月22日㈯まで

「子どもの読書週間」が始まります。　（4月23日〜5月12日）

4月23日は「子ども読書の日」です。
町立図書館で特別展を開催していますので、ぜひお越しください。
- 優良児童図書展　4月23日㈰〜5月30日㈫
- 人気図書ベスト20展　4月23日㈰〜5月30日㈫　町立図書館にて

「ぬいぐるみのおとまり会」を開催します

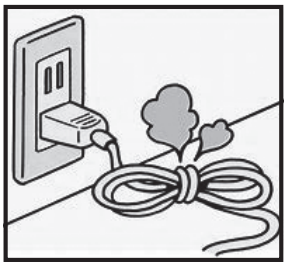
こどもの読書週間イベントとして「ぬいぐるみのおとまり会」を開催します。
あなたの大事なぬいぐるみを図書館のおとまり会に参加させてみませんか？
詳細は町立図書館に掲示しているポスターをご覧ください。

延長コードからの出火が増えています

近年、延長コードからの出火が原因となる火災が増加しています。

使用上の注意をよく確認し、次のポイントに気を付けて火災を未然に防ぎましょう。

- 延長コードの上には、家具や家電などの重い物はもちろん、マットのような軽い物でも置かない。
- 延長コードに負荷をかけない（ねじる、曲げる、巻き付けるなど）。束ねたまま使用しない。
- 接続可能な最大消費電力を確認し、それを超えるような使用をしない。
- たこ足配線をしない。



問い合わせ先
小豆地区消防本部予防課
☎62－2220

引っ越しのトラブルに注意しましょう

引っ越しのときに「陶器が破損した」「荷物を紛失した」といった相談が多数寄せられています。

引っ越しで生じた損害に対する賠償の内容は契約したときの約款に従うこととなり、購入時の価格が保証されるものではありません。

契約の際には約款をよく確認し、貴重品や壊れやすいものなどはあらかじめ事業者に伝えておきましょう。

また、荷物の引き渡し後3か月以内に申し出ないと事業者の責任が消滅しますので、引っ越しが終わった後はすぐに荷物の状態を確認することが大切です。

困ったことがあれば一人で悩まずお気軽にご相談ください。

相談電話番号
香川県小豆県民センター
☎62－2269
消費者ホットライン
☎188（局番なし）

小豆島町の文化財 Vol.64

神懸山（寒霞渓）【国指定名勝】

寒霞渓は、長年にわたる浸食によってできた渓谷の中に、奇岩奇石（石柱、洞穴、石門等）があり、動植物の季節ごとの美観にあふれる名勝です。令和5年（2023）は、寒霞渓が、文化財の一つである「名勝」に指定されてから100年を迎えます。

名勝は、豊かな自然や整えられた美しさを満喫することのできる貴重な場所です。文化財保護法で「庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳その他名勝地で我が国にとって芸術上または観賞上価値の高いもの」と規定されており、山や谷、海浜などの自然そのままの景色と、庭園、公園などの人が作り上げた景色があります。

大正8年（1919）、史跡や名勝、天然記念物（動植物・地質鉱物）の保護を図るため、「史蹟名勝天然紀念物保存法」が施行されました。この法律に基づき、大正12年（1923）3月に、寒霞渓が名勝に指定されました。同時に指定されたものとして、松島（宮城県）、耶馬渓（大分県）等の景勝地や、史跡としても評価された厳島（広島県）、天龍寺や西芳寺（苔寺）の庭園（京都府）等があります。

寒霞渓は、江戸末期から明治時代にかけて、地域の有志によって自然保護・景勝地開発が行われました。明治31年（1898）には寒霞渓の保護と普及啓発を目的とした神懸山保勝会が創設され、寒霞渓の魅力を保護するとともに、島内外に向けて広く発信しました。寒霞渓の景勝地としての美しさとともに、このような地域を挙げての活動が実を結び、大正12年（1923）に名勝に指定され、昭和9年（1934）日本で最初の国立公園の指定へと繋がっていきました。寒霞渓内には、景観の美しさを唄った詩歌等のほか、寒霞渓の保全に尽力した人々の記録が石碑に残されており、寒霞渓の景観に色を添えています。

この「地域の宝物」を将来へと継承していくため、自然や景観を保護しながら、歩き眺めて、楽しみながら将来へと継承していきましょう。

※寒霞渓内では、自然や景観の保護のため、法律によって、伐採や開発、採取等の行為に厳しい規制があります。こうした行為を行う際は、**必ず次の①②両方に事前相談をしてください。**
①生涯学習課（文化財保護法関係）
☎82－7015
②高松自然保護官事務所（自然公園法関係）
☎087－811－6227

忘れずにがん検診を受けましょう

次の予定で検診を実施します。町広報で随時周知と募集を行いますので、希望の方はお申し込みください。

令和５年度　がん検診スケジュール	
乳がんマンモ検診（40歳以上）	6・12月
子宮がん検診（20歳以上）	6・12月
乳がん超音波検診（30歳以上）	7月
胃がん検診（40歳以上）	7・12月
肺・大腸がん検診（40歳以上）	10・11月

乳・子宮頸がん検診

下表の日程でがん検診を実施予定です。受診を希望する方は、４月12日㈬までにお申し込みください。

※乳・子宮頸がん検診を令和３年度に受診した方には町からご案内しますので、申し込む必要はありません。

乳がん・子宮頸がん検診日程

内　容	対象者	自己負担金	実施日	予定時間	場　所
乳がん検診マンモグラフィ	40歳以上の女性（令和4年度受診者は対象外）	・40歳代 1700円 ・50歳以上 1400円 ※生活保護世帯の方は無料	6月8日㈭	午前・午後	イマージュセンター
			6月9日㈮	午後	草壁公民館
			6月15日㈭	午前	福田公民館
			6月16日㈮	午前・午後	安田公民館
子宮頸がん検診（細胞診）	20歳以上の女性（令和4年度受診者は対象外）	1300円 ※生活保護世帯の方は無料	6月20日㈫	午後	草壁公民館
			6月21日㈬	午後	イマージュセンター
			6月22日㈭	午前・午後	安田公民館

申し込み・問い合わせ先　健康づくり福祉課　☎82－7038

自動車税の減免制度があります

香川県と小豆島町では、身体障害者手帳等を持っているなど要件を満たす方が利用する自動車の自動車税（種別割）を減免する制度があります。

自動車税の減免申請

令和５年度自動車税の減免申請は、４月３日㈪から５月26日㈮まで（土日祝日を除く）香川県県税事務所自動車税課（高松市松島町）で受け付けます。

次のとおり島で出張受付も行いますので、ご利用ください。

小豆島出張受付

・４月６日㈭　９時～13時
・４月13日㈭　９時～13時
・５月18日㈭　９時～13時

受付場所

小豆県民センター（香川県小豆谷同庁舎内）

問い合わせ先

☎0879-62-2266

香川県　県税事務所　自動車税課

☎087-806-0314

軽自動車税の減免申請

令和５年度軽自動車税の減免申請の受付は、５月31日㈬までです。

減免を受けられる車両は、自動車税（県税）を含め、１人１台です。前年度に減免を受けた方には、４月初旬に郵送で申請書を送付しますので、記入の上、提出してください。

新たに障害者手帳等の交付を受けた方で減免に該当すると思われる方は、税務課にお問い合わせください。

お持ちいただくもの

・身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳
・運転する方の運転免許証
・マイナンバーが記載されている「通知カード」または「マイナンバーカード」
・車検証（原動機付自転車の方は標識交付証明書）

受付場所

・税務課
・池田窓口センター

問い合わせ先

税務課　☎82－7003

「マイチャレかがわ！」で楽しく健康づくり

マイチャレかがわ！とは
　マイチャレ（ウォーキング、朝ごはんを食べるなど「毎日続ける私の健康づくりの目標」）を楽しみながら続けられる香川県民の健康づくりを応援する事業です。
　「マイチャレ」の達成、健康診断や検診、社会参加などにより健康ポイントを貯めます。
　一定の健康ポイントを達成すると賞品が当たるごほうび抽選に応募できます。また、歩数グラフや体重・血圧等の健康管理もできます。

実施期間
　令和5年4月1日㈯～令和6年3月31日㈰
※健康ポイント獲得期限は令和6年3月1日まで

対象者
　小学生以上の香川県民

参加方法
　「アプリ版マイチャレかがわ」をダウンロードして、健康ポイントを貯める。
※スマホをお持ちでない方は、「記録シート版マイチャレかがわ」に記録し、3000ポイントごとに健康づくり福祉課窓口に提出してください。記録シートは健康づくり福祉課で配布します。

小豆島町民限定 最大3000円分の小豆島町商品券をプレゼント
　県のごほうび抽選に応募した方の中から、抽選で3000ポイントごとに小豆島町商品券をもらえるチャンスがあります。
　抽選の応募は令和6年3月1日までです。抽選結果の発表は商品券の発送をもって代えさせていただきます。

問い合わせ先
　健康づくり福祉課
☎82－7038
　香川県健康福祉部
　健康福祉総務課
☎0877-832-3273

マイチャレかがわ！
アプリ版
ダウンロードは
こちら

アイフォンを
お使いの方

アンドロイドを
お使いの方

詳しい情報は　マイチャレかがわ　検索

マイナポイント第2弾の申込期限が延長

　マイナポイント第2弾のポイント申込期限は、令和5年5月末まで延長されました。
　令和5年2月末までにマイナンバーカードの申請を行った方がマイナポイント第2弾の対象です。
※決済サービスによっては、異なる期限を設定している場合があります。詳しくは、決済サービスのウェブサイトまたはマイナポイント事業ホームページをご確認ください。

問い合わせ先
　住民生活課　戸籍住民係
☎82－7004

日曜日に住民生活課窓口を開きます

　窓口での混雑緩和のため、4月2日㈰に住民生活課窓口を臨時開設し、住民票の転入・転出届やそれに伴う届出の受付を行います。

時間　9時～17時

場所　役場西館住民生活課

取り扱う手続き
　住民票の転入・転出手続き、住民票等の諸証明発行

必要なもの
・本人確認書類（運転免許証等）
※マイナンバーカードをお持ちの方は必ずご持参ください。暗証番号も必要です。
・転出証明書（転入の方のみ。ただし、マイナンバーカードがある方は不要な場合があります）
※他市町村等に確認が必要な手続きの場合は、再度平日に来庁いただくことがあります。

問い合わせ先
　住民生活課　戸籍住民係
☎82－7004

定住促進住宅に入居ご希望の方へ

　入居をご希望の方は、町ホームページをご覧いただくか、住まい政策課までご連絡ください。
　申込受付は、毎月15日と月末日が締め切りです（土日祝日の場合は、次の平日が締め切り）。

住まい政策課
☎82－7011

修学・就職・退職などの時期です
国民健康保険の手続きを忘れずに

こんなとき		手続きに必要なもの
国保に加入する	他の市区町村から転入したとき	
	職場の健康保険をやめたとき	・職場の健康保険をやめたことが確認できる証明書（資格喪失証明書）
	子どもが生まれたとき	・母子健康手帳
国保を脱退する	他の市区町村に転出したとき	・国民健康保険証
	職場の健康保険に加入したとき	・新しく加入した職場の保険証（新しく加入した人全員分） ・国民健康保険証
その他	住所（香川県内）・世帯主・氏名などが変わったとき	・国民健康保険証
	保険証を紛失したり、破損して使用できなくなったとき	・国民健康保険証（破損の場合）
	修学のため、他の市区町村へ住所が変わったとき	・国民健康保険証 ・在学証明書または学生証など

※家族の方が代理で届け出を行うこともできます。

※届け出の際には、手続きに必要なものに加えて、マイナンバーカード（個人番号カード）またはマイナンバーが確認できる書類と本人確認書類を持参してください。

加入の届け出が遅れると

国保加入の届け出が遅れた場合でも、資格を得た月（職場の健康保険を脱退した月）までさかのぼって保険税を納めなければなりません。

また、保険証がないため、その間の医療費は一旦全額支払わなければなりません。

脱退の届け出が遅れると

国保の資格を失っている場合、手元に残った保険証を使用して医療を受けてしまうと、国保が負担した医療費を後日、返金しなければなりません。

また、新たに会社の健康保険に加入したときなど、国保とは別の健康保険に加入したにもかかわらず脱退の届け出をしていないと、国民健康保険税と他の保険料を二重で支払うことになります。

手続き・問い合わせ先

健康づくり福祉課 ☎82－7038

水道料の減額制度に該当していませんか

香川県広域水道企業団では、下表のとおり水道料金の福祉等減額の制度がありますが、このたび、減額対象者の水道料金が通常料金となっていることが判明しました。申し訳ございませんでした。

平成30年4月以降にこの制度に該当する期間がある方は、ご連絡をお願いします。手続きの内容についてご説明します。

要件への該当が確認できましたら、水道料金を再計算し、差額を返金します。

なお、既に減額制度の手続きがお済みの方は、新たに申し出ていただく必要はございません。

問い合わせ先

香川県広域水道企業団小豆ブロック統括センター「お客さまセンター」 ☎75－1400

区　分	要　件
生活保護	生活保護の適用を受けている世帯
高齢者	① 70歳以上の高齢者のみの世帯 ② 全ての世帯員の住民税が非課税である世帯
在宅介護	① 要介護状態区分が4又は5と認定された方の在宅介護をしている世帯 ② 全ての世帯員の住民税が非課税である世帯
障害者	次のいずれかに該当する方が居住する世帯 ・身体障害者手帳の交付を受けた方 ・療育手帳の交付を受けた方 ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
公共墓地	公共墓地で自治会又は共同で管理する墓地

※「障害者」の区分は水道料金のうち超過料金の2分の1、その他の区分は水道料金の2分の1が減額となります。

※「高齢者」「在宅介護」の区分では①②両方の要件を満たす必要があります。

※「高齢者」の区分では水道を複数世帯で使用していても、全ての使用者が70歳以上であることが要件です。

※用途が家庭用であっても水道を営業用に使用している場合は、対象外です。

しあわせづくりのための人権教育

心の筋トレ　自分のしあわせについて考える

「私は人を差別なんてしていないし、自分には関係ないな。今どき差別する人なんているの？」

多くの人が思っているこの疑問。残念ながら、あなたは差別をしているし、差別をされているようです。

差別や偏見について考えることは、心の絡まった毛糸を丁寧に解きほぐす作業と似ています。

「差別はいけないこと」「思いやりを持とう」ほとんどの人は素直に思っています。

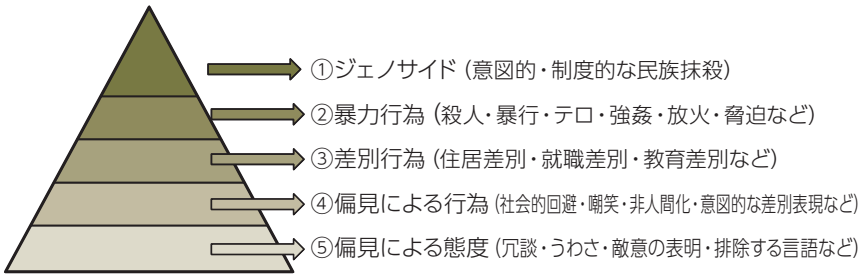
「なのにこのモヤモヤする気持ちは何だろう？」

自分の心は今、どこの段階にいるか確認してみましょう。

差別とは、違いを理由に優劣をつけたり、排除すること。

下の図は憎悪のピラミッドと言われています。

「憎悪のピラミッド」で考える



憎悪のピラミッド

①の「ジェノサイド」はナチスによるユダヤ人大量虐殺のような行為。

②の「暴力行為」はヘイトスピーチなども含まれます。

③の「差別行為」は就職差別や結婚差別などです。

ここまで見てもまだ「じゃあ自分は大丈夫」と思うでしょう。

④の「偏見による行為」には、社会的回避である排除や無視などが相当します。

「排除されてもしょうがない理由がある」

「嫌いだから無視したい」

このあたりから、怪しくなってきます。心もざわついてくるのを感じます。

⑤の「偏見による態度」は噂や敵意の表明などがあります。

「これは差別ではなく区別」

「頑張らないのが悪い」

自分を正当化する理由は無限に出てくるのではないでしょうか。

ここまでの作業で、多くの人は「難しい、面倒くさい、関わりたくない」と感じます。

しかし、「差別者」にはなりたくないのです。

人を憎んでいるあいだは、この④⑤のあたりを繰り返し、自分自身も不幸から抜け出せません。人を嫌うという行為はとても体力のいる作業だからです。

自分自身の幸せに向き合えていません。

憎悪を超えて　同情から尊敬へ

「思いやり」は「同情」から始まることも多いでしょう。

「同情」をするには「理解＝知ること」が必要です。

ここまで、すぐにたどり着ける人もいれば、ずっとたどり着けない人もいます。こどもの頃はすぐ理解できたのに…。

「同情」は上から目線の場合が多く、「かわいそう」という「哀れみ」を含みがちです。

ここで終わってしまうと、すぐに④や⑤に逆戻りしてしまいます。

「同情」をしている自分が相手を侮辱しているのではないかと考えてしまいます。「同情」は人間が持っている当たり前の心でありながら、相手の思いを越えてしまうことがあるからです。

次の段階は「同情から共感へ」。ここからは少し高度な心の動きになります。しかし、心のモヤモヤが一気に晴れるのを体感できるでしょう。

「同情から共感へ」の「共感」は相手の目線で、相手の枠組みから気持ちを理解しようという試みです。

「同情」は一方通行ですが、「共感」は双方向のコミュニケーションです。

次は、「共感から尊重へ」。思いやりから抜け出せなかった心のモヤモヤが、これまでの過程を経て初めて「尊重」にたどり着くのではないかと思います。

最後は、「尊重の先にある尊敬」。ここまでくると、もう差別者でないし、偽善者でもありません。本当の意味で相手を見つめ尊敬に値する価値まで高めていけた自分をほめてあげられます。

優劣の価値観で縛っていた自分自身の心が解放されていることに気づくでしょう。

問い合わせ先
住民生活課　人権推進室
☎82－7004

地域内循環バスの実証運行を行います

バス停から遠いエリアに住む方に対し、主要なバス停までの移動手段を確保するため、神懸通・小坪・片城および木庄・安田上の地区において、地域内循環バス（ジャンボタクシー）による実証運行を行い、新たな交通体系の構築を目指します。

運行期間　４月３日㈪～９月29日㈮
※土日祝除く

運行ルート　①安田（永久橋）➡草壁港直行
②草壁港⇔神懸通（妙見橋）⇔役場
③木庄⇔安田（永久橋）⇔役場

運　　賃　１回の乗車につき100円（小学生未満無料）

対 象 者　小豆島町民

運行管理会社　㈱かんかけタクシー

企画財政課　☎82－7000

新たな事業の初期投資費用を支援します

町では、これまで「小豆島町新しい産業づくり条例」に基づいて、事業者の創業支援を行ってきました。令和５年度からは、国の「地域経済循環創造事業交付金（ローカル10000プロジェクト）」を活用し、事業者の新たな事業の初期投資費用に対し支援を行いますので、ご活用ください。
※制度の詳細については町ホームページをご確認ください。

商工観光課　☎82－7021

狂犬病予防注射を受けましょう

狂犬病予防法により、飼い犬は登録と予防注射が義務付けられています。

狂犬病予防注射の日程は下表のとおりですので、犬を飼っている方は忘れずに予防注射を受けてください。

また、集合注射時の手数料は次のとおりです。お釣りのいらないようご準備ください。

- 犬の登録手数料　３０００円
- 狂犬病予防注射手数料　３０００円

３月下旬に飼い主の方へ登録内容や注射日程等を印刷した案内はがきを郵送しています。はがきの内側に問診票が印刷されていますので、事前に記入し、必ず会場に持参してください。

なお、５つの問診項目のうち１つでも「いいえ」があれば、予防注射を受けられない場合があります。

※折り込みの「犬や猫の飼い方について」もご覧ください。

狂犬病予防注射日程表

日　程	時　間	場　所
４月４日㈫	9:00～ 9:20	町営住宅西村団地
	9:30～10:00	西村公民館
	10:10～10:50	草壁公民館
	11:00～11:10	草壁会館
４月７日㈮	9:00～ 9:50	安田馬場
	10:10～10:20	橘会館
	10:35～10:40	岩谷バス停
	10:50～10:55	町営住宅当浜団地
	11:05～11:25	福田公民館
４月11日㈫	9:00～ 9:10	赤坂バス停
	9:25～ 9:40	旧ＪＡ香川県中山出張所
	9:55～10:30	イマージュセンター
	10:40～10:50	浜条馬場
	11:00～11:10	旧ＪＡ香川県蒲生出張所
	11:20～11:30	旧入部菱屋電気前
４月16日㈰	9:00～11:00	安田馬場
	11:30～12:00	イマージュセンター

日　程	時　間	場　所
４月19日㈬	9:00～ 9:50	苗羽公民館
	10:00～10:20	坂手公民館
	10:30～10:40	古江庵
	10:50～10:55	堀越バス停
	11:05～11:10	田浦バス停
４月21日㈮	9:00～ 9:10	石場バス停
	9:25～ 9:40	三都郵便局
	9:45～10:00	南蒲野公民館
	10:10～10:25	神浦バス停
	10:40～10:45	吉野地区集落センター
	10:55～11:10	二生公民館
	11:20～11:30	旧ＪＡ香川県二生出張所
４月23日㈰	9:00～10:30	安田馬場
	11:00～12:00	イマージュセンター

問い合わせ先　住民生活課　☎82－7004

車いすバスケットを体験

障害への理解を深めよう

２月21日、池田小学校体育館において、町内の小学校３年生を対象として、車いすバスケットボール交流会を行いました。

当日は、「香川車椅子バスケットボールクラブ」のメンバー５名が講師として参加し、児童に車いすで生活する上での苦労や手助けの必要性について授業を行いました。その後、競技用車いすに乗車し、バスケットボールの試合を行った児童は、車いすの操作に苦労しながらも試合を存分に楽しんでいました。

オリーブの木を剪定

慎重に･大胆に

２月28日、片城地区にある小豆島中学校の農園において、中学校１年生がオリーブの剪定実習を行いました。この実習は「オリーブトップワンプロジェクト」の一環で、こどものころからオリーブに親しみ、愛郷心を育むことを目的としたものです。

生徒たちは、小豆島オリーブ公園事業部のスタッフに指導を受けながら、枝が茂って混み合っている部分を切り落とし、それぞれの木の風通しや日当たりが良くなるよう、丁寧に剪定しました。

こどもたちが活躍

夢に向かって

３月１日、小豆島町役場において、令和４年度小豆島町教育委員会表彰が行われました。教育委員会表彰は、教育分野に貢献またはこの１年間に優秀な成績を挙げた団体・個人を表彰するもので、今年度は３団体11名の方が受賞しました。

受賞者の活躍内容について、詳しくは２月号に掲載した「こどもたちの活躍」をご覧ください。

海を眺めてウォーキング

島の魅力を再発見

３月12日、神浦地区において「ふるさと発見！第12回小豆島町健康ウオーク」を開催しました。

当日参加した76名は、地域おこし協力隊スポーツ振興推進員の加藤隊員による「ダンス＆エクササイズ（ダンスを取り入れた準備運動）」を行った後、「お散歩コース(4.8km)」と「健脚コース(7.2km)」の２コースに分かれてウォーキングを行いました。

参加者は、普段はなかなか歩く機会がない場所の景色を楽しみ、春の陽気の中、自分たちが住む島の素晴らしさを堪能しました。

4月 April くらしの情報

新型コロナウイルス感染症の影響により、行事などが中止・変更となる場合があります。お手数ですが、問い合わせ先にご確認ください。

募集・試験

登録ホームヘルパー募集

介護保険施設に勤務する登録ホームヘルパーを募集します。

募集人員
1人程度

応募資格
昭和34年4月2日以降に生まれた方で高等学校を卒業し、介護職員初任者研修以上修了者で普通自動車免許を有する方

勤務先
介護サービスしょうどしま

申込方法
履歴書、修了証書および免許証の写しを添えて申し込み

申し込み・問い合わせ先
介護保険施設
☎82−7031

イベント

春の親子自然観察会「海辺の生き物を観察しよう！」

日時 5月20日(土) 15時～17時 ※雨天中止

場所 瀬戸の浜（坂手）

集合場所 瀬戸の浜駐車場（受付14時30分～）

持ち物 水筒、帽子、タオル、手袋、バケツ、長ぐつ、筆記用具、マスクなど

参加費 おとな 200円 こども 100円
※当日集金、保険料を含む

定員 30人程度（先着順）

申込期間 4月17日(月)～5月15日(月) 17時

申し込み・問い合わせ先
小豆島自然観察会事務局
☎62−0238

相談・その他

年金相談

電話予約をお願いします。

日時・場所・予約先
・4月14日(金) 10時～15時 役場西館2階 会議室5
予約 高松東年金事務所 ☎087−804−0508
・4月19日(水) 10時～15時 池田保健センター1階 保健指導室
予約 街角の年金相談センター高松（オフィス） ☎087−811−6020

※4月19日の年金相談は、年金事務所と同様の相談ができます。

※年金手帳・年金証書・振込通知書、運転免許証など、本人確認書類を持参してください。代理の方が来られる際には、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できるものが必要となります。

問い合わせ先
・住民生活課 ☎82−7004
・池田窓口センター ☎75−0555

消費税インボイス制度等説明会

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が導入されます。

事業者の皆さまに制度への理解を深め、必要な準備をしていただくため、説明会を開催します。

開催日
①4月20日(木)
②4月21日(金)
③5月15日(月)
④5月16日(火)
⑤6月8日(木)
⑥6月9日(金)

時間 14時～16時

定員 各回15人

※①③⑤は消費税の申告をしたことのない事業者向け

場所 土庄税務署

申し込み・問い合わせ先
土庄税務署 調査部門
☎62−1301

不動産鑑定無料相談会

不動産鑑定士が土地・建物等の不動産の価格や土地取引に関する相談を無料で行います。

相談を希望する方は直接会場にお越しください。

日時 4月7日(金) 10時～16時

場所
①高松会場 香川県庁本館一階ギャラリー前
②丸亀会場 丸亀市役所都市計画課

問い合わせ先
(公社) 香川県不動産鑑定士協会事務局
☎087−822−8785

4月　くらしのカレンダー

11日	火	**特設人権相談所**	13:30～16:00	役場本館１階選挙管理委員会室
		心配ごと相談所	13:30～15:30	役場西館２階会議室５
12日	水	**よろず経営相談(要予約)**	10:00～16:00	役場本館１階打合室１
		知財総合支援窓口(要予約)	10:30～16:00	役場本館１階打合室２
		申込先　商工観光課　☎82−7021		
13日	木	**こころの悩み相談(要予約)**	14:30～16:10	小豆総合事務所東館1階第1相談室
		申込先　小豆総合事務所保健福祉課　☎62−1373		
14日	金	**年金相談(要予約)**	10:00～15:00	役場西館２階会議室５
19日	水	**年金相談(要予約)**	10:00～15:00	池田保健センター１階保健指導室
		行政相談	13:30～16:00	役場西館１階相談室３
25日	火	**行政相談**	13:30～16:00	池田保健センター１階保健指導室
		心配ごと相談所	13:30～15:30	
26日	水	**健康相談(要予約)**	10:00～11:00	役場西館１階保健センター
		申込先　健康づくり福祉課　☎82−7038		

奨学生・修学生を募集しています

令和５年度の小豆島町奨学資金・小豆島町保健医療福祉関係職修学資金の貸付希望者を募集しています。

申込期間　４月3日㈪～28日㈮

※申請書は、こども教育課、健康づくり福祉課、池田窓口センター、各地区公民館にあります。

※詳しくは、広報３月号と町ホームページをご覧ください。

申し込み・問い合わせ先

こども教育課　☎82−7014

「瀬戸内しまラジ！」放送中

「瀬戸内しまラジ！」では、瀬戸内海・小豆島の魅力をお伝えしています。

４月は、「二十四の瞳映画村の菜の花とこいのぼり」「小豆島石の島ガイド」「新緑の寒霞渓を楽しもう」などの話題をお届けする予定です。

FM香川　周波数78.6MHz　毎週火曜日8:25～8:30

「瀬戸内しまラジ!」の番組公式ブログ(http://shimaradio.seesaa.net/)では、小豆島のホットなニュースをお届けしていますので、ぜひご一読ください。

毎月 19 日は「食育の日」朝ごはん大好き 野菜大好き 小豆っこ

事故・火災・救急

発生状況（2月）

区分		件数	1月からの累計	昨年同期
事故	発生	2	2	6
	負傷者	2	2	9
	死亡者	0	0	0
火災		1	2	1
救急		49	108	143

リサイクル情報

（１～２月受付分）

【譲ります】

ベッド（セミダブル）２台	無償
洋書（英語）童話・詩・随筆・論文等	無償
谷崎潤一郎新々訳　源氏物語（中央公論社）	無償
足ふみミシン（BROTHER）	無償
小豆島中学校女子制服 夏・上下（ウエスト63～70㎝） 冬・スカート	無償

【求めます】

コタツ	無償

役場では品物を預かっておりません。
また、家電4品目（テレビ・洗濯機・冷蔵(凍)庫・エアコン）については、リサイクル情報への掲載はしておりません。
ご了承ください。

【譲ります】瞬間湯沸かし器、オルガン、電気ポット、【求めます】布団、座布団、毛布、コタツ布団はリサイクルできました。
ご協力ありがとうございました。

リサイクル用品の情報をお待ちしています。　住民生活課（☎82−7004）

お買い物は、
エコバッグを持って
地元商店で

小豆島の未来を担う若者の想い

『コワーキングスペースに対する提案』

小豆島中央高校2年　森下（もりした）　楓（かえで）さん

No.24

みなさんは「コワーキングスペース」という場所を知っていますか？

私は高校の総合的な探究の時間「櫂風」の中で「小豆島を活性化するためにはどうすればよいか」という課題について考えました。「コワーキングスペース」とは、さまざまな年齢、職業、所属の人たちが空間を共有しながら仕事を行う場所のことを指します。世界では新型コロナウィルスが流行し、場所や空間にとらわれないリモートワークの割合が増加しました。そこで、小豆島独自のコワーキングスペースを作り、リモートワーカーを呼び込むことで、小豆島を活性化できるのではないかと考え、2つの視点から提案を考えました。

まず、1つ目に小豆島でしか経験できないことを堪能できる場所に設置するという案です。例えば、寒霞渓の紅葉や瀬戸内海を一望できる景色など、小豆島ならではの景色を見ることができる場所に設置するとよいと思います。また最近では、瀬戸内国際芸術祭が開催され、小豆島にさまざまな作品が作られています。それらの近くにコワーキングスペースを設置することで、他との差別化ができると考えました。

2つ目に、海外の方にも来ていただけるという視点をもって考えてみました。瀬戸内国際芸術祭のおかげで小豆島は今、日本だけではなく海外の人も注目する観光地の1つになりつつあります。小豆島を観光して終わりというだけではなく、その後、住みたいと思えるような機会を提供する必要があります。そのために、海外の方と地元の人たちが交流できる英会話教室をコワーキングスペース内で実施できたらと考えています。そのことでお互いの言語や文化を知るきっかけができ、相互理解や交流が促進され、より広い文化圏の人々が共存できる場所になっていくことが期待されます。このように海外から来た人が居心地のいい場所を創り出していくことを提案します。

都心や地方都市に比べると、小豆島は利便性に劣る点があるかもしれません。ですが、それ以上に個性的で魅力的な環境であることは、この島に住んでいる私たちが一番よく知っています。これらの魅力を発信していくことでリモートワーカーの誘致、さらには移住促進に積極的に取り組み、多くの人たちにとってより魅力的な地域にしていくことで小豆島の活性化が進んでいくのではないかと考えています。

人の動き

2月1日から2月28日まで

【おめでた】

◎出　生（3人）

赤ちゃん	性別	届出人	地　区
中村律葵（りつき）	男	亮介	池　田
大野彰斗（あきと）	男	洋介	〃
三好風帆（かほ）	女	龍介	草壁本町

【ご結婚】

◎婚　姻（1組）

氏名　夫	妻	地　区
瀬川祐介・海宇	坂　手	

【おくやみ】

◎死　亡（12人）

氏　名	歳	届出人	地　区
野村房子	84	野村俊夫	池　田
織田　始	70	織田敦子	〃
藤田一子	93	藤田富士勇	蒲　生
山本一男	91	山本賢悟	室　生
須佐美ユキノ	96	須藤夕子	〃
庫本　明	92	庫本　篤	神懸通
平川タヅ子	80	平川弘美	片　城
秋村多勢子	92	秋村郁子	安　田
丸本孝二	94	丸本美智子	馬　木
久留島登喜子	92	久留島賢一	坂　手
大石正雄	82	大石和正	坂　手
田村寛治	91	田村弘明	〃

※掲載辞退の方は、届出時にお知らせください。

町の人口

人　口	13,167人	(−17人)
男　性	6,302人	(−2人)
女　性	6,865人	(−15人)
世帯数	6,023世帯	(2)

（3月1日現在（　）内は前月比）

あなたの声を待っている人がいます
音訳ボランティア募集

目の不自由な方などのために、月に1度、広報誌の内容を読み上げて録音する「音訳ボランティア」を募集しています。まずは体験からでも大丈夫ですので、興味のある方はお問い合わせください。

企画財政課　☎82−7000

企画・編集／小豆島町企画財政課
〒761-4492　香川県小豆郡小豆島町片城甲44-95
TEL(0879)82-7000・FAX(0879)82-7023
H P　https://www.town.shodoshima.lg.jp/
E-mail　olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

この広報誌は再生紙を使用しています。
2023年4月1日発行